

評価項目			評価基準	配点	評価点
企業の業務実績	同種・類似業務の実績		過去5年以内の立地適正化計画の策定業務の実績について、以下のいずれかで評価する。 A:実績が3例以上ある B:実績が1例以上ある	10	
	地域精通度		過去5年以内の同種業務及び類似業務の当町もしくは周辺での実績について、以下のいずれかで評価する。 A:当町での実績がある B:高知県内での実績がある C:実績がない	5	
予定技術者の技術力と実施体制	配置予定の管理技術者	資格要件	技術者の資格その専門分野の内容 配置予定の管理技術者の取得資格について、以下で評価する。 A:技術士(都市及び地方都市計画)を有する。 B:RCCM(上記部門に該当するもの)を有する。	5	
		専門技術力	都市計画部門 従事期間 都市計画部門に従事した期間について、以下のいずれかで評価する。 A:従事期間が10年以上 B:従事期間が5年以上 C:従事期間が1年以上	5	
		同種・類似業務の実績	過去5年以内の同種・類似業務実績について、以下のいずれかで評価する。 A:同種の業務実績が2例以上ある。 B:同種の業務実績が1例以上ある。 C:類似の業務実績がある。	5	
	主たる担当技術者の技術力	資格要件	技術者の資格その専門分野の内容 主たる担当技術者の取得資格について、以下で評価する。 A:技術士(都市及び地方都市計画)を有する。 B:RCCM(上記部門に該当するもの)を有する。 C:上記資格を有しない。	5	
		専門技術力	都市計画部門 従事期間 都市計画部門に従事した期間について、以下のいずれかで評価する。 A:従事期間が10年以上 B:従事期間が5年以上 C:従事期間が1年以上	5	
		同種・類似業務の実績	過去5年以内の同種・類似業務実績について、以下のいずれかで評価する。 ※実績がない場合は0とする A:同種の業務実績が2例以上ある。 B:同種の業務実績が1例以上ある。 C:類似の業務実績がある。	5	
		専任性	手持ち業務と当該業務との重なり程度を、契約金額500万円以上の手持ち業務件数で以下のいずれかで評価する A:0～1件。 B:2～3件。 C:4件以上。	5	
	配点小計 (①)			50	

※評価点は、配点×評価係数とする。

※評価係数は、A=1.0 B=0.6 C=0.2とする。

評価項目			評価基準	配点	評価点
実施方針・工程計画・実施フロー	業務内容の理解度		現状確認が適切であり、当該業務の目的、条件、内容の理解度が高いかどうかにより、以下の3段階で評価する。 A:高い B:普通 C:低い	5	
	実施方針の的確性		課題認識が適切であり、課題に対する取組方針や実施方針の妥当性が高いかどうかにより、以下の3段階で評価する。 A:高い B:普通 C:低い	5	
	実施フロー、工程計画の的確性		作業スケジュールや策定プロセスなどの工程計画の妥当性について以下のいずれかで評価する。 A:良好 B:普通 C:不十分	5	
評価テーマに対する企画提案	テーマ①	的確性	提案された内容が、いの町の将来人口、地域特性を踏まえ、課題の評価分析手法が優れた提案となっているかについて、以下の3段階で評価する A:高い B:普通 C:低い	10	
		実現性	提案内容に説得力があり、また実現性の観点からその内容が適切かどうかについて、以下の3段階で評価する A:高い B:普通 C:低い	10	
	テーマ②	的確性	提案された内容が、いの町の地域特性を的確に踏まえられ、優れた提案となっているかについて、以下の3段階で評価する A:高い B:普通 C:低い	10	
		実現性	提案内容に説得力があり、また実現性の観点からその内容が適切かどうかについて、以下の3段階で評価する A:高い B:普通 C:低い	10	
	テーマ③	的確性	提案内容に説得力があり、また実現性の観点からその内容が適切かどうかについて、以下の3段階で評価する A:高い B:普通 C:低い	10	
		実現性	提案内容に説得力があり、また実現性の観点からその内容が適切かどうかについて、以下の3段階で評価する A:高い B:普通 C:低い	10	
ヒアリング	プレゼンテーション	資料作成能力	提案資料について、的確な文章表現、作図等の創意工夫、重点箇所の整理方法等は分かりやすく、説得力があるか。 A:高い B:普通 C:低い	5	
		コミュニケーション能力	プレゼンテーションが分かりやすく、説得力があるか。また、質疑に対する的確な応答であるのか。 A:高い B:普通 C:低い	5	
		提案意欲	業務に対する取組意欲、熱意が感じられるか。 A:高い B:普通 C:低い	5	
		提案の独自性・独創性	いの町の現状を適切に捉え、独自性・独創性の高い提案がされているか。 A:高い B:普通 C:低い	10	
配点小計（①）				100	

※評価点は、配点×評価係数とする。

※評価係数は、A=1.0 B=0.6 C=0.2とする。